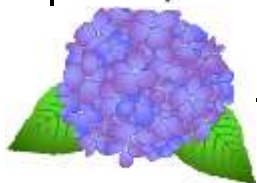




## 「若どり」

第3号

◎ からだをつくる ◎ 心をみがく ◎ わぎを練る



## 実りある日々

校長 江原 賢一

5月27日の朝、入場行進が始まる直前、入場門から生徒の大歓声が沸き起こりました。そしてここから感動の一日が始まりました。

前日一旦雨が止んだ放課後、サッカー部の生徒たちと先生方が一生懸命にぬかるんだ校庭の整備を行ってくれました。しかし再び夕方から未明まで降り続いた雨、明け方には上がったものの、朝6時の段階では校庭の状態は最悪、校庭の状態を見に来てくれたPTA会長さんの話によるととても使える状態になかったようです。しかし、私が6時半に校庭に出たとき、汗を流しながら、絶対に今日体育祭を行うぞという気持ちで心に秘めて校庭整備をしている先生たちの姿がそこにありました。その後準備で登校した吹奏楽部や、また一般生徒たちが校庭に続々と集まり、整備を行い8時30分には完璧なグラウンド状態に仕上がっていました。そして、30分遅れの9時15分、吹奏楽部による入場行進演奏のもと、堂々と校旗を掲げた生徒会長を先頭に、たくさんの人で整地された大地を踏みしめ、全生徒が力強く入場行進をしました。

今年の八中の体育祭の合い言葉は「リミット ブレイク（私が訳したところでは多分、限界を打ち破れ）」でした。そのスローガンのもと、全生徒が真剣に最後まであきらめずに、助け合い、励まし合い全力を尽くし体育祭の一日を赤組と青組が競い合いました。そして表彰式、そこにはすべてを出し切った、やりきったという満面の笑顔、汗、そして涙、力を出し尽くした人にしか味わうことができない満足感、そして感動に出逢うことができました。

私自身初めての八中での体育祭を経験する中、自分への挑戦でもある苦しい長距離走、男女の心を一つにした大ムカデ、また楽しく少し恥ずかしい借り物競争に、真剣に取り組んでいる姿を見て、八中の生徒たちの素晴らしさに目頭が熱くなりました。その中でも特に印象に残った演技は、3年生のダンスでした。女子33人の洗練された、しなやかな演技、そしてクレヨ

ンしんちゃんのテーマソングに乗り、コミカルなダンスを披露した男子29人の演技を興味深く見守りました。誰一人恥ずかしがらずに、全員が一体感を持ち、一生懸命、楽しそうに演技を披露する姿に、一つのことを成し遂げることの素晴らしさを感じさせてくれた一場面でした。

さて話は変わりますが1年生のある生徒が山中湖移動教室終了後にこんな感想を書いてくれました。

「～（前略）そして僕は移動教室に行って気が付いたことがあります。それは、『盛り上がる』こと。心の底から楽しむことがとても面白いということです。今までの自分だったら、本気で物事に取り組んでいる人やとてもテンションの高い人を見て何が面白いのだろうと思っていました。しかし、本気で取り組むこと、そのものが利益なんだなと思えるようになりました。今になって、本気で取り組む人を見て、しらけていた自分が恥ずかしく思え、もったいないことをしたなと思いました。（後略）」

そして彼は締めくくりに、これからはその経験を生かし、自分が楽しいと思えるようにしたいと締めくくっていました。

中学生の時期はとても多感な時であると言われる。照れくささや恥ずかしさ、格好悪いとかダサいなどの気持ちからか、真面目に物事に取り組むことをためらったり、一生懸命に取り組むことに抵抗を示したりする傾向がこの頃の年代には多々あります。しかし、体育祭や移動教室を経験する中でそんな懸念を一気に吹き飛ばしてくれた八中の生徒たちは私たち教職員の誇りです。八中生のこのような気質は彼らが大人になったときに心の支えとしていつまでも生き続けていくのではないかと思います。また、一つのものに向かい一生懸命頑張ることの意味や素晴らしさを、一人でも多くの生徒たちに伝えることが学校や大人の使命ではないかと感じました。これからも八中に大きなご支援、ご声援をよろしく願いをいたします。

## 第69回体育祭

生徒一人一人の役割が光りました！

5月27日（土曜日）第69回目の八中体育祭を開催しました。前日は雨に降られ実施が危ぶまれましたが、明け方雨が止み、早朝にグラウンド整備を行い開会時間を遅らせて何とか実施することができました。これまで準備し練習してきたことをこの日に出し切りたいという生徒たちの声が天に届いたかのようにでした。



体育祭ポスターコンクール優秀作品

左：3年 坂口 愛花さん 右：3年 植木 香佑さん



開会式選手宣誓の様子

そして競技が始まると八中生全189ピースはそれぞれに役割をもちながら動き始めました。競技に出る生徒。係り仕事につく生徒。自席に残る生徒はほとんどいません。小規模である八中の体育祭ならではの光景が今回もありました。



1年学年種目いかだ流しの様子

競技に出ている生徒も係生徒もその場その時そしてその担当で一生懸命によく動く。これが八中の体育祭を観る者を感動させる要素になっています。



今年度の生徒実行委員会による開催スローガンは‘LIMIT BREAK’～そしてウルトラsoul～。「限界を打ち破る」勢いで実行委員たちは全体をリードしてきました。開会式では委員長の3年の辻君はこう挨拶しました。

「ジグソーパズルの1ピースのように一人一人が個性が異なっても、それぞれの役割をしっかりと果たすことで、八中生としての立派な絵を完成させましょう。」



選手種目「台風の目」の様子

また、対抗色は赤組と青組の2色。常に勝つか負けるかのシーソーゲームが展開されます。生徒たちの勝ちにいこうとする熱気が、プログラムが進むにつれて次第に高まっていきました。



上左：全員リレーで盛り上がる様子





フラッグダンスの一場面

## 名物競技が少しずつ進化しています

八中体育祭のもう一つの特徴は生徒全員で取り組む見せ場が多いこと。昨年度から始めたフラッグダンス。そして大江戸ダンスは名物競技となっています。例年同じマスメージックとは言え毎年少しずつ進化しています。大江戸ダンスに続く3年生のダンスは男女それぞれが自分たちで考えて振り付け

をしたもの。限られた準備期間の中で男子も女子も工夫を凝らして楽しそうに踊っていました。



3年男子集団のオリジナルダンス



全校生徒大江戸ダンス



大縄跳びの様子



生徒会種目 部活対抗借り物競走

名物と言えば全校での大縄跳び。各学級30数名が大縄で跳ぶ光景にはやはり迫力がありました。さすがに3年生は技術も跳ぶ回数も最も多く、経験の差を感じさせました。

昨年に引き続き生徒会主導で行った部活対抗借り物競争も名物競技となりました。生徒会本部役員らが司会進行を務め、ユニフォームを身に付けた各部員らがお題をもらって会場内から人や物を借りてきます。「大切にしているもの」というお題で会場から自分の兄弟やお母さんを連れてくる生徒がいました。とても心温まる場面でした。



総勢32名の3年大むかで

今回も数々の感動

的な場面がありました。緊張、歓喜、悔し涙。生徒のいろいろな表情がありました。青組が優勝しましたが、閉会後はノーサイド。一緒に一生懸命になれたお互いに感謝の気持ちを込め、皆で大きな円陣を組み一本締めをやりました。



左：八中名物 閉会後の全校円陣

## 鷺宮小学校運動会 ボランティア

6月3日(土曜日)鷺宮小学校で運動会が開催され、今年度も八中生がボランティアとしてお手伝いに行きました。今回1,2年生男女合わせて13名が参加してくれました。昨年までは鷺小の6年生だった生徒も何人かいましたが、オレンジ色の八中ボランティアシャツを着てすっかり中学生らしい立ち居振る舞いできていました。(上:写真)



## 第1回 小中連携教育 オープンキャンパス

6月9日(金曜日)  
今年度第1回目のオープンキャンパスを実施しました。鷺宮小学校、西中野小学校の6年生児童を



小体育館集合



授業見学の様子



国語部の見学の様子



バスケットボール部見学の様子

迎え、5時間目の授業見学、放課後の部活動見学をしてもらいました。部活動見学の際は生徒会本部役員らが児童集団を引率し、各部活を回っていきました。一方、

各部の部長らはやってきた児童を相手に部活動の紹介をしました。日頃の活動ぶりを自信をもって伝えようとしているところがとても印象的でした。部活動見学の後、児童全員がもう一度小体育館に集合しました。「来年は八中に入学しようと思った人は?」と聞いてみたところ、全員が手を上げてくれました。



吹奏楽部の生演奏披露

## 今後の予定 7月

7月3日(月)~5日(水)

3年修学旅行(奈良・京都方面)

7月6日(木) 都学力向上調査(対象:2年生)

7月8日(土) 土曜学校公開日

道徳授業地区公開講座

※PTA文化委員会共催

(2校時:道徳授業 9:45-10:35)

7月14日(金) 保護者会

全体保護者会

7月20日(木) 全校集会

※夏休み前最終日

7月21日(金) 夏季休業日開始

夏季水泳教室:7月21日(金)・24日(月)  
25日(火)・26日(水)

三者面談:7月21日(金)~30日(月)

夏季学習教室(前半)

7月21日(金)~26日(水)

同(後半)

8月28日(月)~30日(水)

※教科によって上記日程以外にも実施することがあります。詳細は追って通知します。